

クリエイティブ・アーカイビングの手法

受講料
無料

～拡張する記録のカタチ～

アートプロジェクトを記録し、後世に残すために必要不可欠なアーカイブの新しいカタチを探ります。アーカイブ本来の意味や機能を踏まえながら、さらにそれを大胆に読み替え、たとえば DNA や地層、漢字など、今までアーカイブとして認識されていなかったけれども、実は情報を格納し後世に伝える機能を持つメディアに着目。そこから新しいアートの記録と記憶のシステムを発想していきます。

1日目のフォーラムでは、さまざまな分野から記録のエキスパートを招いて、オーソドックスなアーカイブから、拡張されたアーカイブまで、その仕組みやカタチ、働きについて自由な議論を展開します。2日目のワークショップでは、「博多織をいかにアーカイブするか」を出発点に、アーカイブとしてのアート作品「織・曼荼羅」の成立過程をたどり、さらにその作品をアーカイブ化する新しいカタチを考えます。最終的にはアーカイブ制作の具体的な計画を立てて実装に向けた準備に入ります。

【フォーラム&ワークショップトピック】

- ・アーカイブとは何か
- ・拡張されたアーカイブの解剖
- ・博多織をアーカイブするために
- ・アートプロジェクト・アーカイブの新しいカタチ
- ・アーカイブの解凍と企画の可能性
- ・アーカイブの保管と展開

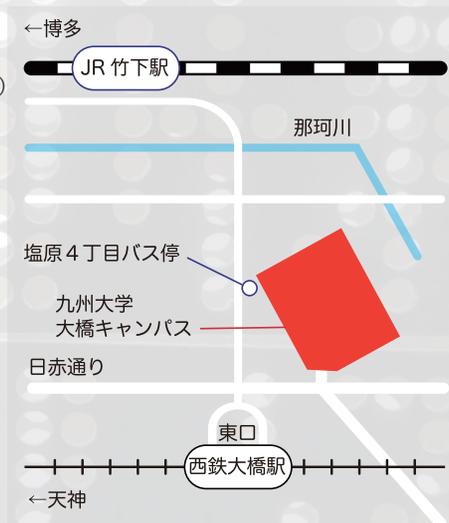
フォーラム

9月23日(土) 13:30-17:00

講師：池田美奈子（九州大学大学院芸術工学研究院准教授・情報デザイン）
藤枝守（九州大学大学院芸術工学研究院教授・作曲家）

ゲスト：飯嶋秀治（九州大学大学院人間環境学研究院准教授・共生社会システム論）
井上明彦（京都市立芸術大学教授・アーティスト）
古賀弘幸（編集者・大東文化大学書道研究所客員研究員）

会場：九州大学大橋キャンパス
7号館1階ワークショップルーム



ワークショップ

9月24日(日) 13:30-17:00

講師：池田美奈子、藤枝守

話題提供者：黒岩俊哉（九州産業大学芸術学部教授・実験映像作家）
宮嶋美紀（博多織手織技能修士・博多おりおり堂）



飯嶋秀治 九州大学大学院人間環境学研究院准教授・共生社会システム論

1969年埼玉県本庄市生まれ。1997年から2002年まで福岡美術研究所非常勤講師。インドネシア（バリ島およびロンボク島）、オーストラリア先住民（アランタ民族）、日本の民俗社会（宮崎県椎葉神楽）などのフィールドワークを経て現職。共著に『社会学のアーリーナへ』『支援のフィールドワーク』『新修福岡市史民俗篇 ひとと人びと』など。



井上明彦 京都市立芸術大学教授・アーティスト

2006-07年文化庁新進芸術家在外研修により渡仏・パリ第8大学造形芸術科招聘教授。人間と自然および身体と環境の関係を軸に、絵画・立体・写真・インスタレーションなど複数メディアによる作品制作、デザイン活動、地域社会と関わるアートプロジェクトに携わる。近年の主な展覧会に、「新シク開イタ地」（2016、神戸アートビレッジセンター）、「still moving」（2015、京都市・元崇仁小学校ほか）、「反重力」（2013、豊田市美術館）ほか。



古賀弘幸 編集者・大東文化大学書道研究所客員研究員

1961年福岡県生まれ。法政大学文学部卒業。出版社に勤務して書に関する雑誌・書籍などを企画・編集したのち、現在フリーランス。書と文字文化の分野で執筆と書籍編集に従事。現在は「前衛書の美学」について執筆中。主な企画・編集に『書の総合事典』柏書房(2010)など。著書に『文字と書の情報』工作舎(2017)、『書のひみつ』朝日出版社(2017)。主な論文に「訂正符の研究」など。

申し込み方法

応募フォームかEメールからお申し込みください。

応募フォーム <http://www.sal.design.kyushu-u.ac.jp> →Contact

Eメール sal@design.kyushu-u.ac.jp

※Eメールの場合は以下の事項をご記入ください。

①氏名 ②電話番号 ③メールアドレス ④所属

●お問い合わせ・・・九州大学ソーシャルアートラボ TEL&FAX 092-553-4552



関連企画

1. パフォーマンス

「織・曼荼羅～博多織のふるえによる～」

「博多織」の機（はた）の音に着目し、織機のさまざまな箇所に振動センサーを取り付けて、織師の身体的な反復行為のもとに生み出される織機自体の振動音（ふるえ）を収録。織師と織機の連関をひとつの「織の身体」として捉え、その振動音を異なる表現媒体に同期させながら転写することによって、「織の身体」に内在するさまざまなネットワークの綾のあらたな表出を試みる。（藤枝守）

日時：2017年12月15日（金）19:00-21:00

会場：アクロス福岡円形ホール

入場料：3,000円

演出＋音楽：藤枝守（九州大学大学院芸術工学研究院教授・作曲家）

映像：黒岩俊哉（九州産業大学芸術学部教授・実験映像作家）

織師：宮嶋美紀（博多織手織技能修士・博多おりおり堂）

2. 実践講座

「アーカイブ制作」

フォーラム＆ワークショップ「クリエイティブ・アーカイビングの手法」を受講した方を対象とする継続プログラムです。

【スケジュール】

10月～12月

アーカイブ方法の具体化・準備

12月15日（金）

パフォーマンス見学

12月～2018年2月

アーカイブ作成

2月～3月（日時未定）

アーカイブ成果発表